

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和4年度 事業実施報告書

令和4年度 事業活動総括

会員の皆様におかれましては、平素より新潟県介護福祉士会の事業やその運営にご支援とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして感謝申し上げます。

新潟県介護福祉士会も、今年をもちまして30周年を迎えることができました。今日まで新潟県介護福祉士会の活動を支えてくださった会員の皆様には、重ねて感謝申し上げます。今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが5類に引き下げられましたが、この感染症は私たちの介護を大きく変化させました。対面でのコミュニケーションが基本となる介護現場においては、マスク越しの会話により表情が見えにくくなったり、ソーシャルディスタンスが必要となり触れ合いの機会が減少したり、これまでのやり方を変えて介護を再構築しなければならない場面が多くあったように思います。大変厳しい状況の中、感染症の拡大防止に介護福祉士として強い使命感をもって努め、日々の介護現場を支えてくださっている皆様に敬意を表します。

令和4年度は、介護の魅力発信事業として県民への幅広い「介護」の普及啓発の場として「新潟県介護技術コンテスト」を有観客で開催し、また、介護の魅力イメージアップ戦略として、小学校、中学校、高等学校に介護の魅力を伝える「学校訪問出前講座」をオンライン中心で開催しました。また、キャリア形成事業として、介護職員のスキルアップを目的とした各種研修会を開催しました。

新潟県介護福祉士会では、昨年度より介護福祉士現認研修を集合型とZoomオンラインを使ったハイブリット形式で行うとともに、介護福祉士現任研修講義内容を当会ホームページよりオンライン配信に力を入れ、皆様が空き時間にいつでも研修が受けられるような新たな試みを始めました。昨年度は、184名様の参加があり、「介護に対する考え方が変わりました」「とても勇気づけられました」等、たくさんの声が寄せられています。ぜひ、この機会に新潟県介護福祉士会のホームページより、介護福祉士現認研修を受けていただくことをお勧めいたします。

新潟県介護福祉士会は、今後も職能団体として皆様にたくさんの情報や学びの機会を提供していきます。目前に迫った2025年問題や解消されない担い手不足など、介護現場では様々な課題が散見されますが、一人ひとりのスキルを高め、力を合わせて、新しい介護を共に創っていきましょう。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

7 役員等に関する事項

(令和5年3月末日現在 招聘理事10名・会員理事12名 50字音順)

	理事氏名 (ふりがな)	現職等
1	井野端 司 (いのはた つかさ)	新潟県老人福祉施設協議会副会長
2	折居 千恵子 (おりい ちえこ)	新潟県栄養士会会長
3	川合 千尋 (かわい ちひろ)	新潟県医師会副会長
4	佐々木 勝則 (ささき かつのり)	新潟県介護支援専門員協会会長
5	鶴巻 嶺二 (つるまき れいじ)	新潟県老人クラブ連合会評議員
6	等々力 務 (とどりき つとむ)	認知症の人と家族の会新潟県支部副代表
7	中川 泉 (なかがわ いずみ)	常盤大学 教授 看護師
8	広岡 優次 (ひろおか ゆうじ)	新潟県手をつなぐ育成会副理事長
9	雪井 幸太郎 (ゆきい こうたろう)	株式会社ライフデザイン 代表取締役
10	渡辺 陽一 (わたなべ よういち)	新潟県社会福祉士会会長
11	秋山 武司 (あきやま たけし)	新潟県介護福祉士会副会長
12	大井 秀行 (おおい ひでゆき)	新潟県介護福祉士会会長
13	大越 幸栄 (おおこし ゆきえ)	新潟県介護福祉士会理事
14	柴田 清孝 (しばた きよたか)	新潟県介護福祉士会理事
15	杉澤 暢美 (すぎさわ のぶみ)	新潟県介護福祉士会理事
16	高橋 詩子 (たかはし うたこ)	新潟県介護福祉士会理事
17	中村 和弘 (なかむら かずひろ)	新潟県介護福祉士会副会長
18	西本 円 (にしもと まどか)	新潟県介護福祉士会副会長
19	樋口 和磨 (ひぐち かずま)	新潟県介護福祉士会理事
20	樋口 美和子 (ひぐち みわこ)	新潟県介護福祉士会理事
21	平田 春樹 (ひらた はるき)	新潟県介護福祉士会理事
22	山田 美恵 (やまだ みえ)	新潟県介護福祉士会副会長
	監事氏名 (ふりがな)	現職等
1	神林 輝夫 (かんばん やし てるお)	神林輝夫税理士事務所 税理士
2	倉茂 浩司 (くらしげ こうじ)	新潟県介護福祉士会 監事

8 職員に関する事項 (令和5年3月末日現在)

区 分	性 別	勤続年数
常勤職員	男性	11年7ヶ月
常勤職員	男性	11年3ヶ月
非常勤職員 (パート6時間)	女性	2年3ヶ月

Ⅱ 公益目的事業執行状況（令和5年3月末日まで）

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

令和5年3月に実践報告会を実施予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のため中止決定。

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

本年も新潟県からの委託を受け、その一環として、県内の小中高等学校等で「介護の魅力」を伝えるべく学校訪問を実施している。本年も昨年同様に感染対策を講じたうえでの実施となっている。ホームページは新たにリニューアルし、見やすさを心がけて随時更新し事業活動の案内を24時間発信している。

○介護の魅力情報発信事業 新潟県介護技術コンテスト

- 1 期 日 令和4年10月28日（土）
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 多目的ホールでの開催実施
- 3 参加者数 2名1組を1チームとして、県内各地から6チームが参加
- 4 実施内容 『認知症の方への対応』を大きな課題テーマにし、「移動移乗ケア」と「アクティビティケア」の2部門で介護技術を披露した。開催時に動画撮影し、6チームごとの動画を配信している。新潟県担当サイトと当会ホームページでも無料配信している。

○介護の魅力情報発信事業 学校訪問出前講座

- 1 期 日 受託件数 86回
- 2 会 場 県内の小・中・高等学校等で開催
- 3 実施回数 オンライン事業講座26回、体験セット講座60回
- 4 実施内容 「介護・福祉とはなにか」等のZoomでのオンライン講義授業と車椅子体験、高齢者疑似体験等の実技体験（数種類のプログラムから選択協議で実施）

○ホームページによる広報活動

- 1 公開期間 24時間対応
- 2 内 容 今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指している。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し公開している。

○広報誌「かけはし等」の作成発行

- 1 期 日 令和5年3月29日 会報誌「かけはし」54号を発行
- 2 内 容 新潟県介護技術コンテスト、各種研修実施報告、介護に関する情報等を記載

3 対 象 正会員、賛助会員及び県内介護施設

4 配布部数 約 3, 0 0 0 部

○公開講演会による介護福祉啓発活動

下記日程にて、本会定時総会時に公開講演を実施

1 開 催 日 令和 4 年 6 月 1 1 日（土） 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室

3 講 師 新潟市民病院感染管理認定看護師 小柳 直子 氏

4 講演内容 「大事なポイントを解説 感染症対策」

・ 新型コロナウイルスの各流行の株の特性、ブースター接種の効果や副反応などについて詳細に講義いただいた。

5 参加者数 5 0 名

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家資格である介護福祉士取得への受験必須要件である実務者研修（通信課程）、国家試験対策筆記試験等を実施している。また各種関係機関が主催する講座等に対する講師派遣や福祉用具専門相談員指定講習会も実施した。

○介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

本研修は会場受験でなく感染対策を念頭に自宅受験スタイルで実施

1 開催期間 令和 4 年 1 1 月 1 9 日を実施日として受講者に関係書類を配布

2 場 所 各自自宅等

3 内 容 介護福祉士国家試験対策としての模擬試験であり、実際には模擬試験問題、解答解説、試験用マークシートを申込者に送付して行う。期日までに解答リターンがある方に対しては期間内の学力順位等をお伝えした。

4 申 込 者 8 9 名（受験者）

○介護福祉士実務者研修（通信課程）

本研修は約 6 カ月間開催する通信課程であり国家資格の介護福祉士受験資格にあたって修了要件必須の研修である。1 1 月 2 6 日が研修修了日となった。

1 開催期間 令和 4 年 5 月 1 5 日から 1 1 月 2 6 日（修了日）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 各研修室及び介護実習室等

3 内 容 介護福祉士国家試験受験修了必須要件としての研修会

4 受 講 者 2 2 名 受講修了

○福祉用具専門相談員指定講習会

福祉用具販売・貸与事業所において、設置を義務付けている福祉用具専門相談員を養成する事業である。今年度は3回開催実施した。概ね7日間で50時間の受講と評価テストが義務付けられている。

第1回の5月コース、第2回9月コースを実施し、31名の方が受講修了した。

2月においても第3回を開催した。

1 開催日 第1回 令和4年5月7日～5月29日 計7日間 修了済

第2回 令和4年9月3日～9月18日 計7日間 修了済

第3回 令和5年2月11日～3月5日 計7日間 修了済

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室、介護実習室、女性財団交流室等

3 内 容 福祉用具貸与販売事業所において設置義務付けられている相談員養成のための講習会であり、50時間以上の講習が義務付けられている。

4 受講者 第1回14名、第2回17名、第3回15名 が修了

○他団体及び学校事業における介護職員初任者研修事業等への講師派遣

昨年同様に依頼を頂いている団体様からの講師派遣等も感染対策を講じながら実施した。

1 派遣先機関

7月「新潟県シルバー人材連合会」認知症サポーター養成講座へ講師派遣

6月・8月「新潟県社会福祉協議会」新潟県シニアカレッジ（認知症サポーター養成講座へ講師派遣）、県民介護事業（介護技術）へ講師派遣

6月「加茂市社会福祉協議会」おもいやり講座、中学生サマースクール講座へ講師派遣

7月 新潟大学歯学部 高齢者疑似体験講師派遣

8月 加茂暁星高等学校 看護臨地実習への講師派遣

10月 新発田市社協 新発田市ボランティアフェスティバル参加

○キャリア形成訪問支援事業

新潟県からの受託事業で例年実施しており、本年も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン講義に特化して実施した。

1 開催時期 令和4年6月から令和5年2月

2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）

3 件 数 25件

4 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案（ただし、zoom等でのオンライン講義）

○介護出前講座事業

キャリア形成訪問支援事業の代替案として当会独自の事業として友好関連施設等に周知を図って実施した。

- 1 開催時期 令和4年6月から令和5年2月
- 2 場 所 事業所、施設から指定される会場にて対面実施
- 3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案
- 4 件 数 20件

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

県内の介護サービス事業所の質の向上を図ることを目的として、高齢者施設や障がい者施設の福祉サービス第三者評価を実施した。同じく、地域密着型サービス事業所（グループホーム）の質の向上を図るべく外部評価も実施した。コロナ禍のため、感染対策対応に考慮しながら実施した。

○福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業

- 1 受審契約件数 12件
- 2 受審種別 デイサービスセンター1件、特別養護老人ホーム2件、訪問介護事業所1件、障害者支援施設5件、障害サービス事業所3件
- 3 内部研修会 8/20に開催 参加者10名

○地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業

- 1 受審件数 グループホーム41事業所（令和4年度申込数）
- 2 既訪問調査数 32件
- 3 評価調査員養成研修 7月に開催された。当会から新たに9名が受講し調査員となった。

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的として、新潟県社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等への委員を派遣した。（3月末までに出席しているもの）

1 新潟県関係

- 新潟県介護人材確保対策会議
- 福祉サービス第三者評価推進委員会
- 新潟県肢体不自由児協会理事会

2 新潟市関係

- 新潟市障害程度区分認定等審査委員会

3 上越市関係

- 上越市介護保険運営協議会
- 上越市障害程度区分等審査会

3 新潟市社会福祉協議会関係

- 評議員会

4 その他県内団体関係

- 新潟県老人福祉施設協議会 理事会
- 新潟県介護支援専門員協会 理事会
- 新潟県老人福祉施設研究大会
- J Aバンク新潟県信連創立50周年記念ホームヘルパー支援基金運営委員会

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的として、多様の研修を実施した。感染対策を講じながら、研修を開催した。そうしたコロナ禍の中で介護職員を対象とした喀痰吸引等研修（第3号研修）など継続実施したものもある。また実習指導者研修会も年2回開催した。

○介護福祉士現任研修

本年は感染対策を講じながらも対面の研修を開催している。対面で実施された研修においてはビデオ動画撮影し、編集後にオンライン動画配信を実施している。希望される受講者には有料にて配信サービスを行っている。

第1回 認知症介護を含めた介護論

- 1 開催日 令和4年7月10日（対面研修）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 内容 コロナ時代の介護論を解説、コロナ禍での介護はどうあるべきか。
- 4 講師 考える杖 代表 三好春樹 氏
- 5 参加者数 25名

第2回 当たり前の日常生活支援

- 1 開催日 令和4年8月27日（対面研修）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 内容 そのケアは生活支援と結びついているのか、いしいさん家でのケアを中心に生活の場で看取ることなどについて考えます。
- 4 講師 宅老所いしいさん家 代表 石井 英寿 氏
- 5 参加者数 21名

第3回 不適切ケアからの虐待防止

- 1 開催日 令和4年9月6日（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 不適切ケアはなぜ起こるのか、介護の現場で起こる不適切ケアについて、今後の対応などを学んだ。
- 4 講 師 元気の出る介護研究所 代表 高口 光子 氏
- 5 参加者数 51名

第4回 介護施設での看取りについて

- 1 開催日 令和4年10月18日（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 内 容 老人保健施設等での看取りケアを通して、終末期のケアの重要性を専門的に学んだ。
- 4 講 師 介護老人保健施設てらどまり 緩和ケア認定看護師 木村 勝一 氏
- 5 参加者数 29名

第5回 介護現場での人材育成

- 1 開催日 令和4年12月16日（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 「選択と自由のある施設づくり」をテーマに、介護・環境の視点からアドバイスできる講義を実施しました。
- 4 講 師 介護環境アドバイザー 山下 総司 氏
- 5 参加者数 19名

○介護福祉士養成実習施設実習指導者研修

- 1 開催日 第1回 令和4年6月20日～7月6日
第2回 令和4年9月22日～10月7日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 制度改正に向けた、福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得
- 4 講 師 実習指導者特別研修指導専任講師
- 5 受講者数 第1回28名修了・第2回36名修了

○新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）

- 1 開催日 第1回 令和4年7月16日、23日、24日（全3日間）
第2回 令和4年9月17日、18日（全2日間）

- 2 場 所 第1回 新潟ユニゾンプラザ
第2回 上越市教育プラザ
- 3 内 容 痰の吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とし、講義・シミュレーター演習、現場演習を実施した。
- 4 修了者数 第1回46名 修了 ・ 第2回10名修了

○介護福祉士ファーストステップ研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って開催している。会員外にも周知を図っており、通年での受講期間となっている。

- 1 開催期間 令和4年6月～令和5年3月まで実施
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 利用者の全人生、尊厳の実践的理解と展開、介護職の倫理の実践的理解と展開、コミュニケーション技術の応用的な展開、ケア場面での気づきと助言等について
- 4 参加者数 7名（本年度受講生数）

○介護職種の技能実習指導員講習会

介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的として、日本介護福祉士会が全国都道府県介護福祉士会等に委託するものであり、新潟県では当会が受託実施した。12月3日に開催し非会員の方も受講している。概ね7時間の受講である。

- 1 開 催 日 令和4年12月3日（土）9：30～18：10
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 中研修室
- 3 講 師 大井秀行会長・樋口美和子理事
- 4 受 講 者 24名受講修了

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

県民からの介護に関する悩みや相談に応じて、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護についての相談・問題をホームページや電話にて相談対応を実施した。今後もメールでの相談対応や、zoomアプリを用いてのオンライン相談を図って行く予定である。

また、本年も新潟市から委託を受けて「認知症サポーターキャラバン事業事務局」を実施している。従来、新潟市各区内で実施していた「認知症サポーター養成講座」等の申し込み、受付、実施報告等の事務作業を当会が新潟市と連携しながら行っている。事務連絡等ではキャラバン・メイトや新潟市内各地域包括支援センター、新潟県、新潟市、各地区メイト連絡会とのネットワーク構築を図っている。介護の中での「認知症」を理解し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをサポートするというコンセプトの上で積極的に社会貢献及び情報提供を行っている。

○認知症サポーターキャラバン事業（認知症サポーター養成講座実施等について）

- 1 開催件数 180件 認知症サポーター養成講座（3月末まで実施開催数）
- 2 場 所 講座申込団体の新潟市内各地区指定会場
- 3 講 師 新潟市所属キャラバン・メイト（各講座1名～数名で実施）

・キャラバン・メイト養成研修開催について

- 1 開 催 日 令和4年7月29日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 内 容 講座担当講師であるキャラバン・メイトの新規養成研修
- 4 参加者数 45名 修了

・キャラバン・メイトフォローアップ研修開催について

- 1 開 催 日 令和4年10月28日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 新潟市内所属のキャラバン・メイトのフォローアップ研修
- 4 参加者数 キャラバン・メイト 30名

・認知症サポーターステップアップ講座開催について

- 1 開 催 日 令和4年11月24日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 認知症サポーター取得者への勉強会
- 4 参加者数 認知症サポーター 12名

○介護についての相談窓口事業

- 1 実施期間 土・祝祭日を除く通年
- 2 対応時間 8：30～17：30
- 3 場 所 新潟ユニゾンプラザ3階 本会事務局（電話相談・メール等）
- 4 内 容 介護職や介護についての相談お困りごとについての相談対応
- 5 対 応 者 正・副会長
- 6 相談件数 1件

○各ブロックの研修実施状況について

・上越ブロック研修活動

テーマ「レクリエーション研修」について

- 1 開 催 日 令和4年11月19日 10：00～12：00
- 2 場 所 上越市市民プラザ2階会議室

3参加者数 12名

4担当講師 レクリエーション・コーディネーター 石田 雅子 氏

テーマ「訪問看護の支援について」～オンライン研修～

1開催日 令和5年2月25日 14:00～16:00

2場 所 上越市市民プラザ2階

3参加者数 9名

4担当講師 訪問看護ステーション デューン上越 看護師 石塚 裕樹 氏

・中越ブロック研修活動

テーマ「これで良いのか介護技術 第2弾」介護技術研修について

1開催日 令和4年7月2日 13:30～16:00

2場 所 長岡介護福祉専門学校あゆみ

3参加者数 12名（オンライン6名 会場直接参加6名）

4担当講師 中越ブロック介護技術担当講師

5研修内容 経験豊富な当会会員が進行役を担い、参加者同士で課題解決に向けて話し合う参加型研修会であり、オンラインでも会場直接参加でも良いというスタンスとして実施している。

テーマ「これで良いのか余暇活動」レクリエーション研修について

1開催日 令和4年9月10日 13:30～16:00

2場 所 長岡介護福祉専門学校あゆみ

3参加者数 12名（オンライン参加 12名）

4担当講師 福祉レクリエーション・ワーカー

NPO法人ピュアはーと 総括責任者 西脇 秀和 氏

5研修内容 コロナ禍、感染に気をつけながら施設での生活をどの様にして行こうか日々奮闘され、いろんな活動をしてきたけど、今はできないんだ、もう少しできる活動はないかなあ、と悩みながら行っていることを話し合った。

・下越ブロック研修活動

テーマ「移動・移乗に関する福祉用具の活用」介護技術研修

1開催日 令和4年6月24日 14:00～16:00

2場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室

3参加者数 12名

4担当講師 あおやまメディカル㈱執行役員 営業部長 稲毛 将人 氏

5研修内容 介護現場で欠かせない福祉用具。普段何気なく行っている福祉用具について、その目的と基本を学んだ。

テーマ「日本語を学ぼう」オンライン研修会

- 1 開催日 令和4年7月2日 14:00～16:00
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ (ホスト)
- 3 参加者数 10名
- 4 担当講師 新潟県介護福祉士会顧問 岡田 史 氏
- 5 研修内容 外国の方に理解しやすい日本語の伝え方について学んだ。

テーマ「介護技術研修」基本的な移動・移乗の介助者としての方法等

- 1 開催日 令和4年11月19日 午前コース9:00～12:00
午後コース14:00～17:00
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室
- 3 参加者数 午前コース14名 午後コース6名
- 4 担当講師 新潟県介護福祉士会下越ブロック会員
- 5 研修内容 日頃、行っている介護実技、実践について、当会会員と一緒に利用者に対しての優しい介護、自立支援を考えた。

・佐渡ブロック研修活動

「佐渡市家族介護支援事業 家族介護教室」への講師派遣

- 1 開催日 令和4年 6月 2日 10:00～12:00
令和4年12月 1日 10:00～12:00
- 2 場 所 佐渡市指定会場
- 3 参加者数 担当講師として佐渡ブロック会員5名
- 4 内 容 「家族介護教室」での講義及び演習講師

法人事業執行状況

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業（新規会員数増大に向けて）

4月県内介護福祉士養成施設入学式への臨席は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛しており、実際は3件出席した。また、3月の県内介護福祉士養成施設卒業式への臨席においては、5件出席した。（正副会長が臨席）

○会務の運営状況

第1回 定時総会

- 1 開催日 令和4年6月11日（土）15:30～16:50
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

- 3 出席者数 684名（当日参加26名・委任658名）
- 4 議 案 第1号 令和3年度事業活動報告及び決算報告について
第2号 理事辞任における新理事候補者選任について
- 5 報 告 第1号 令和4年度事業計画及び収支予算書について
資金調達及び設備投資の見込について

第1回 臨時総会

- 1 開 催 日 令和4年12月24日（土）11:00～12:00
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室1（zoom オンラインにて）
- 3 出席者数 641名（当日参加11名・委任630名）
- 4 議 案 第1号 日本介護福祉士会会費見直しによる、会費に関する規則一部変更の承認について

2 理事会

第1回理事会（対面決議）

- 1 開 催 日 令和4年5月14日（土）10:00～11:50
- 2 出席者数 理事15名、監事2名
- 3 議 案 第1号 令和3年度事業報告及び決算書について
第2号 理事辞任における新理事候補者承認について
第3号 正会員及び賛助会員入会承認の件

第2回理事会（書面決議にて）

- 1 開 催 日 令和4年11月15日（火）
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議 案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件
第2号 選挙管理委員会設置承認について
第3号 臨時総会開催の承認について
- 4 報 告 第1号 令和4年度事業報告（4月から9月末日まで）

第3回理事会（書面決議にて）

- 1 開 催 日 令和5年2月10日（金）
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議 案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件
- 4 報 告 第1号 令和4年度事業報告（4月から12月末日まで）
第2号 令和4年度第1回臨時総会結果報告

第4回理事会（対面決議）

- 1 開催日 令和5年3月11日（土）10:00～12:00
- 2 出席者数 理事15名、監事2名
- 3 議案
 - 第1号 令和5年度事業計画について
 - 第2号 令和5年度収支予算書案承認について
資金調達及び設備投資の見込み案承認について
 - 第3号 正会員及び賛助会員入会承認の件
- 4 報告
 - 第1号 令和4年度事業実施報告（令和5年2月末日まで）
 - 第2号 次期理事（会員理事）候補者の選出報告について

3 運営委員会（各ブロック運営委員）

従来の県内各地の運営委員を構成メンバーとしており、50名ほどが定員となっている。当会の運営協力メンバーとなっている。従来は2ヶ月に1回、会議を実施しているが、本年もコロナ禍の中で集合できずオンライン会議（ハイブリッド型）での参加をお願いしている。

第1回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年5月14日（土）13:30～16:30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 小研修室2（ホスト）
- 3 出席者数 35名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題
 - 令和4年度の事業報告、決算状況について
 - 定時総会について
 - Line お友達登録について
 - 日会会費値上げについて
 - 今後の研修計画について
 - 評価事業について
 - 介護福祉士会設立30周年記念事業について
 - 運営委員会今後の組織編成について
 - 日本介護福祉士会主催事業について

第2回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年7月9日（土）14:00～17:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室（ホスト）
- 3 出席者数 38名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題
 - 令和4年度事業実施報告等について
 - 公開研修会定時総会報告について
 - 日会 会費見直し説明会について
 - 運営委員会内部組織編成について
 - 介護福祉士会設立30周年記念事業について
 - 認定介護福祉士研修実施について

介護技術コンテストについて
介護の日県民のつどいについて参加協力依頼

第3回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年8月28日（土）10:00～12:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 中研修室（ホスト）
- 3 出席者数 35名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和4年度事業実施報告等について
県委託事業について
介護技術コンテストについて
介護福祉士会設立30周年記念事業について
認定介護福祉士研修実施について
「新リーフレット入会申込書」について
介護の日県民のつどいについて参加協力依頼
VR体験コーナーについて
次年度役員改選における選挙管理委員会設置について
メンバー推薦について

第4回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年11月12日（土）10:00～12:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2（ホスト）
- 3 出席者数 32名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和4年度事業実施報告等について
県委託事業について
介護技術コンテストについて
臨時総会開催について
次期役員改選について
新潟県代議員選出について
認定介護福祉士研修実施について
「福祉・介護・健康フェア」参加協力について
介護の日県民のつどいについて参加協力について
VR体験コーナーについて
介護福祉士会設立30周年記念事業について
メンバー推薦について

第5回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和5年1月14日（土）10:00～12:00

- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2 (ホスト)
- 3 出席者数 30名 (会長・副会長・他運営委員)
- 4 議 題 令和4年度事業実施報告等について
報告 県委託事業について
報告 介護技術コンテストについて
報告 臨時総会開催について
報告 次期役員改選について
報告 認定介護福祉士研修について
次期新運営委員メンバーについて
介護福祉士会設立30周年記念事業について
実行委員メンバー推薦について

第6回 (オンライン会議)

- 1 開 催 日 令和5年3月11日 (土) 13:30~16:00
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ5階 特別会議室 (ホスト)
- 3 出席者数 28名 (会長・副会長・他運営委員)
- 4 議 題 令和4年度事業実施報告等について
報告 次期役員候補者について
報告 認定介護福祉士研修について
次期新運営委員メンバーについて
介護福祉士会設立30周年記念事業について

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業等

- ・全国都道府県会長会議 随時必要に応じて開催 (オンライン会議 大井会長出席)
- ・全国代議員会議 随時必要に応じて開催 (オンライン会議 大井会長、西本副会長出席)
- ・全国都道府県事務局会議 随時必要に応じて開催 (オンライン会議 真保事務局長参加)

以上